



2023年12月15日

各位

会社名 株式会社力の源ホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 山根 智之
(コード番号：3561 東証プライム)
問合せ先 IR室 藤澤 成駿
(TEL. 03-6264-3899)

取締役会の実効性評価結果の概要に関するお知らせ

当社は「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の機能を向上させることを目的として、2023年3月期における取締役会の実効性に関する分析・評価を実施いたしました。本日開催の取締役会において取締役会の実効性評価結果を報告いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

当社の全ての取締役及び監査役を対象に、2023年3月期における取締役会の実効性に関して、自己評価方式のアンケートによる段階評価及び評価に関するコメントや改善案など忌憚のない意見を収集するための自由記入欄を設ける形式による意見収集を行いました。なお、アンケートへの回答及び取締役会の実効性に関する分析・評価には、当社の全ての取締役及び監査役が参加いたしました。

2. 実効性評価アンケート項目

2023年3月期における取締役会の実効性に関して、下記のとおり全30問からなるアンケート項目を設け、質問の内容に応じて2段階から4段階で評価する方式を採用しました。

- (1) 取締役会の構成に関する質問 (4問)
- (2) 取締役会の運営に関する質問 (8問)
- (3) 取締役会の議題に関する質問 (9問)
- (4) 取締役会を支える体制に関する質問 (5問)
- (5) 取締役の選任に関する質問 (1問)
- (6) DXの推進・サポートに関する質問 (1問)
- (7) ITシステムに求められる要素に関する質問 (1問)
- (8) IT投資の評価に関する質問 (1問)

3. 分析・評価結果の概要

2023年3月期の実効性評価アンケートでは、「十分である」または「適切である」との回答が高い割合を占め、当社の取締役会の実効性は概ね確保されていることを確認いたしました。社外取締役の人数・割合、取締役会の運営スケジュール、取締役会議長の司会進行、内部監査部門・取締役(監査等委員を含む)及び監査法人との連携状況において特に高い評価を得た一方で、取締役会の人数、取締役会の多様性、取締役会の開催頻度、取締役会資料の検閲時間の確保、代表取締役の後継者計画については課題があるとの指摘が寄せられ、取締役会への継続的な報告体制の強化を求める意見もありました。これらの課題への取り組みを通じて、取締役会の機能の強化を図り、充実したコーポレートガバナンス体制の構築を進めることにより、企業価値の向上を目指してまいります。

以上